

5類型施設の体制整備状況

【5類型該当施設】重複あり（平成25年6月末現在）

合計	大学附属病院	日本救急医学会指導医指定施設	日本脳神経外科学会基幹施設又は研修施設	救命救急センター	日本小児総合医療施設協議会の会員施設
865	136	92	820	245	29

【体制整備状況】（平成25年6月末現在）

	18歳以上	18歳未満
体制を整えている	400	214
今後整える予定	202	204

JOT NW

どのような対策をとるのか

メディア報道の減少と家族申し出減少

今後は、これまでの本人意思表示不明や小児といった「初」と全国で大きく報道されるような事例はない（県内初はありうる）。

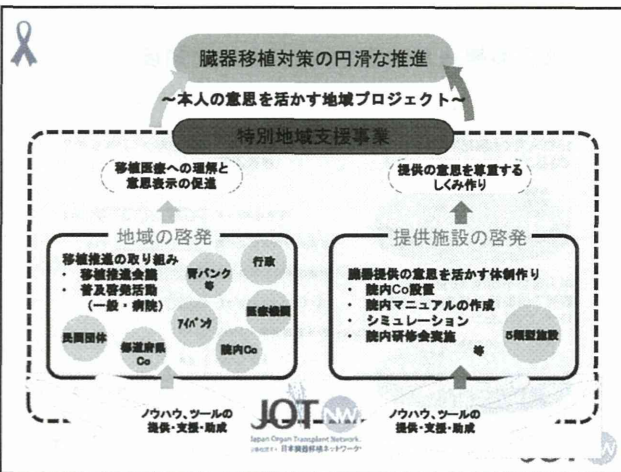
→報道の影響によって家族申出が増加する可能性は低い。運転免許証、健康保険証の記入の推進。

選択肢提示による提供はほぼ横ばい

臓器提供施設の協力体制が徐々に構築されていると考えられる。

→選択肢提示に協力していただける病院体制整備が重要となる。

JOT NW



- ### 特別地域支援事業 ～助成対象活動～
- ＜県民の意識向上と意思表示促進＞
- ◆ 県民向けの移植に関する正しい知識や権利の周知
知らない人に不利益がないような環境作り
例) 市民公開講座、イベント等
 - ◆ 県民の臓器提供意思表示の促進
家族や大切な人との会話・意思の伝達に役立つ知識の提供
例) 意思表示促進のための資料（パンフレット）作成等
 - ◆ 子ども達、学生への教育
本人の意思を尊重（承諾）できる家族と社会の成立
例) 出前授業：学生に対する情報や知識の提供
教員対象の研修会等：移植医療を題材にした「いのちの教育」
- JOT NW



特別地域支援事業 ～助成対象活動～ ＜県内における臓器提供・移植の体制整備＞

- ◆ 臓器移植関連会議の開催
情報共有・発信・問題点把握
例) 5 類型施設関係者会議、院内Go会議・研究会等
- ◆ 臓器提供施設での職員向け研修会・勉強会
スタッフの知識の習得・スキルアップ
例) 選択肢提示の勉強会、シミュレーション等
- ◆ 院内体制作りのための都道府県Go等による医療機関訪問
患者の意思を活かすくみの構築
移植医療関係者との日常的な関係構築
潜在的なニーズを把握し、問題解決を図る

院内体制整備事業



院内体制整備事業

【目的】

臓器提供に関する県民の意思を、
より確実に活かすことができる院内体制を整備する

- (1) 臓器提供の院内体制を構築するための基礎事業
- (2) 臓器提供の意思を活かす体制の構築と意思表示の啓発
- (3) 患者への普及啓発
- (4) 臓器提供候補者の情報を把握する活動の実践及び調査
 - ① 患者調査（ポテンシャルドナー把握のための調査）
 - ② 終末期患者の家族への適切な臓器提供の選択肢提示を実施する体制の構築
- (5) 臓器提供症例への対応及び院内での活動に関する報告
- (6) 事業内容の実績報告



院内体制整備事業の成果の例

病院オリジナルポスター



救命医療における 移植医療

大阪大学大学院医学系研究科
重症臓器不全治療学
福馬 敬伸教授

第1回移植支援室主催院内研修
～臓器提供があったら、
あなたはどうしますか？～

職員対象研修会



病院の役割
「地域社会の健全な発展に寄与する」

ふれあい祭り&看護フェス
ティバルブース設置

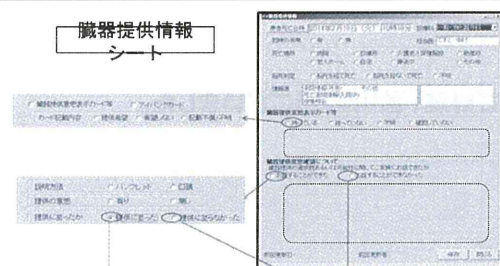


臓器提供を申し出易い環境
作り



死亡患者における個人票調査のシステム化

臓器提供情報 シート

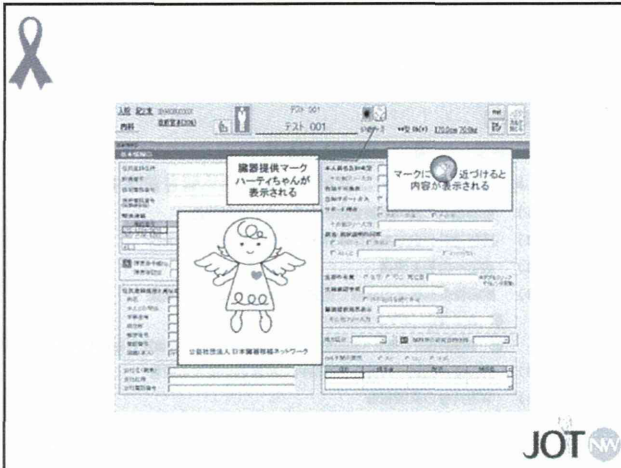


過去に患者の臓器提供の意思を聞いて上げられなかった反省から
入院時アンケートで意思表示を把握し、電カルに

患者プロフィールをクリック

臓器提供意思有を入力すると...





提供病院に対する県知事表彰

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

5月27日、長崎大学病院は平成25年度公開の臓器提供があり、臓器移植の円滑な実施に貢献したとして、長崎県より長崎県知事表彰を受けました。長崎県では臓器に重い障害を持つ方の唯一の方法、臓器移植の円滑な実施に貢献した団体を表彰しています。

表彰式では、長崎県福祉保健部保健課長や臓器移植の推進しるる日本臓器移植ネットワークの竹田長崎県連絡コーディネーターらが出席しました。

長崎大学病院は高度な技術が必要とされる、肝臓臓器、腎臓の移植実施施設となっており、特に肝臓移植については、今年で累計が200例に達するなど実績を積み重ね、技術向上や医師の育成などに力を入れてきました。

河野知事からは「地質式でも今後も円滑な臓器移植の推進のために頑張ってほしい」と挨拶しました。

長崎大学病院
去彩状
長崎県知事
河野 洋平
長崎県知事
長崎県福祉保健部保健課長
河野 洋平
長崎県福祉保健部保健課長
河野 洋平

賞状を受け取る河野知事

JOT NW



提供と移植に関する権利

提供する権利

提供しない権利

受ける権利

受けない権利

JOT NW

まとめ

脳死下での多臓器提供者数は微増
献腎は激減、家族申し出が減少
医師によるオプション提示による臓器提供は着実に定着
救急、ICUにおける在院日数は減少傾向
具体的な意思確認を把握できる地域、院内体制整備に
助成事業が開始された

JOT NW

ご静聴、ありがとうございました。

JOT NW

